

美容・健康の総合情報紙

http://www.kenko-media.com/diet_beauty/

■本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-3
TEL:03-5296-1011(代) FAX:03-5296-1010
■年間購読料 10,000円(消費税込)
■郵便振替 00130-5-23606 【発行所】UBMメディア株式会社

「美容」で百貨店の魅力を強化 「モノ」から「コト」への消費意欲を刺激

東武百貨店 池袋店3F TOBUビューティーテラス

東武百貨店池袋店では、「百貨店の新しい魅力」として美容・健康サービスに着目した。昨年、12月1日には、プラザ館3階に「TOBUビューティーテラス」をオープン。同フロアを拠点にサービスを強化し新規客の拡大に挑む。

サービスの魅力が際立っていること

「TOBUビューティーテラス」は、6つの美容・健康施設を集結したフロアで面積は461平米。テナントは、女性誌で人気のビューティ店舗や百貨店の美容部員に行ったアンケート分析から「トータルビューティ」「パーツケア」「インナービューティ」に的を絞り、「分かりやすくリーズナブル」「即効性のある」サービスを選んだ。ターゲットは30代～40代のキャリア女性。「1ヶ月にひとつのパーツずつ、6ヵ月間で体の中からキレイになり生まれ変わる」をコンセプトに、頭、顔、体、内臓など体の根本から改善する美を提案する。

プランニングを担当した営業政策室婦人商品政策部の坂本彩乃氏は「体の部位ごとに専門サロンを選びすぐれた。結果、フロアの魅力をより際立たせることができた」と説明する。同フロアが入居するスペースは、昨年、池袋店のフロアとして編成された認知度の低いエリアだった。

ヘアサロンの「PEEK-A-BOO Aveda」には、特にファッション感覚の高い客が、「カガエ カンボウ プティック」には若年層の中でも健康意識の非常に高い男女が来店している。同氏は「美容施設を目的に新しい客が開拓できている。30代、40代の若い外客は美容サービスを受けに来店するようになった」と手応えを口にする。初年度の売り上げは4億5千万円を予測していたが、現在目標比130%で推移しているという。



各施設への取材も多い

オープン2日間の売上は
予測の180%となった



美容サービスもたらす好影響

現在、池袋店では全館で美容サービスの強化に取り組んでいる。

これまで「アイブロー」や「まつ毛エクステ」などがあったが、買い物にあい間に利用する程度だった。しかし最近は来店目的が美容サービスという人も増えてきたため、池袋店への集客策として美容施設の利用券配付も始めた。今まで2ヶ月に1度、または1シーズンに1度だった客に、美容サービスは毎月来店するきっかけになっているという。「百貨店のテナントである安心感も利用拡大につながっている」と同氏は分析する。

最近では、消費行動の変化から百貨店で現物を確認し実際にネットで購入する消費者が増えているが、美容サービスはあてはまらない。「美容サービスが池袋店に、どのような好影響をもたらすか期待している」と同氏は話す。

新しい魅力として美容サービスに期待

池袋店のある駅東側は、要町、千川、目白など富裕層の多い住宅街エリア。「まず周辺地元住民にとって利便性が高く、いかに利用されるか」（同氏）を集客のポイントに挙げる。

池袋店は、丸ノ内線と直結した「本館」、JR、東武東上線、有楽町線と直結した「中央館」、ルミネ池袋店と連結した「プラザ館」と分かれ、メインの利用者層はそれぞれ違う。「本館」は上質な物が好きで親子二代で使い続けられるものを愛する古くからの客。「中央館」

は、もう少しアクティブでトレンド物が好きな人たち。「プラザ館」はNEXT世代とし、今まで池袋店になかったファストファッションやセレクトショップを好む層が来店している。

売り場は、ミセス、ヤング、キャリア、紳士服など年代や属性による従来のジャンル分けから、「セクシー」「可愛い」「格好良い」など嗜好やライフスタイル別にアパレル、インテリア、化粧品を配置転換している。その中で、美容サービスは通行量の少ないエリアで客を呼ぶ手段として大きな役割を担う。「美容サービスへのニーズは強い」

と同氏。今後について「目新しいものより、良いものを長く根付かせることを第一に考えている。ただ、時代や美容のトレンドに合わせて常に改善はしていく」と話す。

《TOBUビューティーテラスフロア概要》

所在：東武百貨店池袋店3階11番地
面積：461平米 店舗数：6
店舗種類：ヘアサロン(PEEK-A-BOO Aveda)、加圧トレーニング(加圧ビューティーテラス)、リラクゼーション(グランラフィネ)、毛ハトリートメント(ボアレラボ)、女性専用シェービング(フィニ)、漢方(カガエ カンボウ プティック)

お知らせ 2次募集締切り4月末まで

9月に開催される「ダイエット&ビューティーフェア2013/スバ&ウエルネス ジャパン2013」の2次募集期間が始まりました。お申込み締切りは4月末です。出展をご検討中の皆さまは事務局までお早めにご連絡下さい。なお、当フェアでは「エイジングケア化粧品」を特別にフォーカスして出展を受付けています。詳細は事務局まで(Tel 03-5296-1013)。

3月号の紙面

2 ニュース

第一回サロン認証シンポに100人超
沖縄県エステティシャン協同組合、セミナー開く

3 ニュース

ドコモヘルスケアの
健康サービス発表

5 美と健康の仕掛け人に聞く

日本の「おもてなし」ビジネスで
アジアへ

Luck Nuvo Massage & Spa

ディレクター
大瀨 裕貴氏



6 特集 ダイエット

ダイエットビジネス、各分野で活況

10 クローズアップ 異業種参入

化粧品市場参入のポイント④
美容のプロ達からみる売れる化粧品

12 話題の人

順天堂大学大学院医学系研究科
健康・美容コンサルタント
本田 由佳氏

“健康的に美しく”が
当たり前前の社会を



